

NPO法人 秋田水生生物保全協会

Q1、どんな活動をしていますか？

魚類を中心に水環境に生息する両生類や、エビ・カニ類、植物などの保全を目的に、県内外の関係者と連絡しながら水生生物の実態調査、希少生物の保全、外来生物の駆除、啓発活動などを行っています。八郎湖やため池、河川におけるゼニタナゴやシナイモツゴなどの保全活動調査や、ウシガエル等外来生物駆除活動などのほか、あきた地魚・旬の魚検定も実施しています。



地魚・旬の魚検定試験
(毎年実施しています)



調査イベント2021年9月
(毎年実施しています)

Q2、活動するうえで、どんなことを心がけていますか？

秋田水生生物保全協会では、実際の調査を行っています。現場に行き、足と手で動き自分の眼で見ただけであれば、今、何が起きているのかを知ることが出来ると思います。その上で、一緒になって考えながら、ともに活動していきたいと思っています。

また、ハタハタ、マダイ、ヒラメ、カレイ類、海藻類やイカ・カニなど秋田の豊かな素晴らしい魚についても勉強していきたいと思っています。



八郎湖・馬場目川調査
(毎年行っています)

Q3、ひとことPRをどうぞ！

メダカやドジョウなど、ほんの少し前まで「普通にいて当たり前」だった生き物が、今では「絶滅のおそれのある」希少種になってしまいました。秋田水生生物保全協会では、地元の方々と一緒にできることを継続して活動していきたいと考えています。興味がある方は、本協会のホームページを見ていただければ、具体的な活動が出ています。ぜひ、私たちといっしょに活動しませんか。

私たちといっしょに活動しませんか！

「一言メッセージ」

- ・魚など水生生物の調査(実際に調べてみよう)
- ・外来生物の駆除活動(守るためには駆除が必要です)
- ・秋田の地魚・旬の魚が好きな人(勉強するほどおいしくなります)

- 活動内容 あきた地魚検定試験
(勉強後に試験を行い、受ければ認定証がもらえます)

- 対象 小学校上級から大人まで40人程度

※詳細は追ってHP等に掲載いたします。

問合せ先



団体名 NPO法人 秋田水生生物保全協会

代表者 理事長 杉山 秀樹

TEL 018-827-3407

メール ataqc@aroma.ocn.jp

H P <http://ataqc.sakura.ne.jp/>

令和4年度